

# とうかい食育推進だより

12月4日、三重県農業研究所(三重県松阪市)が行う「西山農業祭り」の会場に、来場者の

食に対する質問・問合せにお答えし、あわせて農林水産行政に対する意見・要望等を聞き取るため、移動消費者の部屋を開

## 三重県農業研究所「西山農業祭り」学ぼう！遊ぼう！楽しもう！に「移動消費者の部屋」開設！

### 食育セミナー開催のお知らせ

平成24年1月24日(火) 14:00~16:40

東海農政局豊橋地域センターでは、食育を推進する取り組みの一環として「食育セミナー」を開催します。



本セミナーでは、食育に関心のある皆様をさらに発展させていくヒントとして、フードコンサルタントのサイイ佳子氏と田平恵美氏による講演と、クイズやゲーム、グループワークも取り入れたワークショップをご紹介します。また、従来の「食育」のあり方を見直し、新しい食育の視点について考え、理解を深めていただくために、皆様と意見交換を行います。

#### 【内容】① 講演及びワークショップ

「感じる食育 楽しい食育 ～新しい食育の視点～」

講師：フードコンサルタント

五感を重視した食育ワークショップ「食の探偵団」

団長 サイイ佳子氏

副団長 田平 恵美氏

「食の探偵団」ホームページ  
<http://shokunotanteidan.net>

#### ② 意見交換

#### ③ 情報提供

東海農政局 豊橋地域センター

【場 所】名豊ビル 本館7階 ホールC  
(豊橋駅前大通2丁目48番地)  
・豊橋駅東口 徒歩5分  
・お車で越しの際は、周辺の有料駐車場をご利用ください。



【定 員】50名(参加費無料・先着順)

#### 【お申込方法】

参加を希望される方は、直接電話で平成24年1月17日(火)までに下記までにお申し込み下さい。

定員になり次第締め切らせていただきます。

#### 【お問い合わせ・申し込み先】

農林水産省 東海農政局 豊橋地域センター 富本庁舎  
消費・安全グループ 担当：滝・太田 電話0532-45-8195

農林水産省

## 「食育セミナー」参加者募集!

東海農政局豊橋地域センターでは、新しい食育の視点について考え、理解を深めていただく「食育セミナー」を感じる食育 楽しい食育 最新の食育の視点」の参加者を募集しています。応募方法などの詳細は、左記又は東海農政局ホームページ <http://www.maff.go.jp/tokai/press/seikatsu/11213.html> をご覧下さい。お問い合わせ：東海農政局豊橋地域センター消費・安全グループ 0532・45・8195



全問正解を目指してお米クイズに挑戦!

象に毎年実施しており、農業に関する展示や科学体験、新品種の試食のほか、隣接する「西山古墳」にちなんだ催しとして、「埋蔵文化財コーナー」と題し来場した子供た



上/粘土へ文様付け体験。下/見せる側も楽しんでます。

設しました。あわせて、食事バランスガイド、6次産業化等に関するパネル展示及び、パンフレットの配布による情報提供のほか、お米クイズ体験や日本型食生活のPR用缶バッジの配布を実施しました。

西山農業祭りは、隣接する三重県農業大学校が行う「農大祭」と合同で、近隣の住民を対象に毎年実施しており、農業に関する展示や科学体験、新品種の試食のほか、隣接する「西山古墳」にちなんだ催しとして、「埋蔵文化財コーナー」と題し来場した子供たち

ちに本物の土器に触ったり、粘土への文様付け体験が行われていました。なお、例年は5月に開催されていますが、本年は東日本大震災のため12月開催となり、「がんばろう東北復興応援」が設置され、宮城・福島

# 大学生による料理教室(学生が学生を教える体験) 名古屋文理大学健康栄養学科 後藤ゼミ

## 若者の食育を考えました

私たち名古屋文理大学健康栄養学科後藤ゼミ(指導教員:後藤千穂准教授)4年生8名(全員女性)は、平成23年10月22日(土)に大学調理実習室において、学内の他学科学生21名(うち男子16名)を対象に、料理教室を行いました。

この料理教室を開催したのは、農林水産省が立ち上げた「マジごはん計画」に共感し、若い世代に対してもっと食のことを考えてもらおうと思っただけです。この料理教室を通して、料理を作って食べる楽しさを感じてもらいたいと考えました。教室の開催にあたり、事前に大学生の食生活に関するアンケート調査を実施しました。ここで「改善したい」という回答が多かった項目は「主食・副菜・主菜を組み合わせる」「野菜を食べる」「食塩の多い料理を控える」「食事のバランスをとる知識と技術」でした。実習内容は、この結果を反映できるように工夫しました。



デモンストレーションを加えながら講義し、実習を行いました。このデモンストレーションの中には、ふだん調理をしない人にもわかりやすいように器具の名称や使い方の説明なども加えました。

## 実習

デモンストレーションの後は4班に分かれ、ゼミ学生が各班にアドバイザーとして加わり、調理開始です。今回のメニューは事前調査結果をいかに、何度も試作を重ねた和風ロールキャベツ、さっぱり酢のもの、りんごの甘煮です。和風ロールキャベツは高野豆腐を使用して挽肉の量を抑え、ごぼうの風味をきかせて薄味でも美味しく、たっぷり野菜をとれるようにしました。もちろん、全体の栄養的なバランスもおすすめの内容にしました。



料理の盛りつけが終わると、約90分の調理の緊張が解け、調理が終わった充実感と空腹感もあり、みんなおいしく食べるこゝろがで、食べ残しもありませんでした。

食事中は、ミニ講義として食事のバランスや野菜の摂取量について話しました。

今回の実習の経験から、同世代へ伝えることの大切さに加え、伝えることの難しさを学びました。伝えたいことは沢山ありますが、どうしたら一番効果的に伝えられるのか等、まだまだ改善点は色々ありました。しかし、逆に同じ世代だからこそ感性も似ており、伝えるためにどう工夫したら良いかも実は自分たちも答えを持っているのではないかと、異性相手の緊張感もお互いのモチベーションが高まる要因になったのではないかと、ゼミ学生共通の感想でした。

## 食事



1トでは、今回の実習の「知識や技術を活用する」が100%、「料理に興味を持った」が95%、「今後料理の回数が増える」が67%で、今回の取組が有意義であったと考えられました。

今回の料理教室の結果を、今後のゼミの研究に活かしていきたいと思っています。

(記事:名古屋文理大学健康栄養学科 4年生 後藤ゼミ一岡)



食料自給率向上に寄与する事業者・団体の優れた取り組みを表彰する「フード・アクション・ニッポン アワード2011」表彰式が12月14日に行われ、大賞に、三重県伊賀市の全寮制農業高校、「学校法人愛農学園農業高等学校」が決まりました。

## 「フード・アクション・ニッポン アワード 2011」結果発表!

そのほか、東海農政局管内では、【製造・流通・システム部門】優秀賞「オアシス21オーガニックファーマーズ朝市村(愛知県名古屋)」(株名古屋食糧)(愛知県名古屋)、「【研究開発・新技術部門】優秀賞」お米のケキ屋さんリトルバード(愛知県豊橋市)が受賞しました。また、【食べて応援しよう!賞】(株)おとう工房いしかわ(愛知県高浜市)が選ばれました。詳しくは、<http://syokuryo.jp/nogunaga/2011/12/award111214.htm>をご覧ください。

# とうかい食育推進だより



食育シールブック「だいすき」は、東海農政局が食育習慣が形成途上にある幼児期の子ども向けに作成した食育パンフレット

11月26日・27日に、岡崎中央総合公園で「食育メッセ2011」が開催されました。来場者は、二日間、4万8千人。健康を応援するブースで楽しく食育を学んだり、学生たちが考えたオリジナル弁当やご当地グルメなどを楽しんだりして、食育を身近に感じる日となりました。

このイベントに参加した岡崎栄養士会のブースでは「栄養バランス釣りゲーム」、「栄養相談」に加えて、食育シールブック「だいすき」を使った「シールで答える食育クイズ」を用意して市民を迎えました。

食育メッセは2日間の日程でしたが、岡崎栄養士会のブースには2日で延べ約8百人の訪問があり、2百冊用意したシールブックは、1日で終了するという児童・幼児に大変な人気のブースになりました。その中でも食育シールブックは、親子で楽しく食育を学ぶのに絶好のツールでした。(記事：岡崎栄養士会)

親子の姿が絶え間なく見られ、栄養士会会員のやさしいヒントをもとに、みんな一生懸命考え、夢中になってクイズに取り組んでいました。

中には次のブースに行きたいお母さんを横に、2問3問と挑戦していくお子さんなどもいて、シールブックは大変な人気になりました。

岡崎市の「食育メッセ2011」で「食育シールブック」だいすき」が大好評!

## 「全国食育交流フォーラム2012in三重」の参加者を募集しています! 「生きる力をはぐくむ食育～「食べる」から広がる世界に出会う3日間～」

応募方法などの詳細は、下記又は「モクモク手作りファーム」ホームページ <http://www.moku-moku.com/shokuiku/index.html> をご覧下さい。お問い合わせ：全国食育交流フォーラム実行委員会事務局 Tel 0595-43-0909

**開催日時** 2012年2月21日(火)～23日(木) 2泊3日  
**会場** あやま文化センター/モクモク手作りファーム  
**宿泊** モクモク手作りファーム OKAERIビレッジ  
**参加費** 全日程参加 一般 26,000円/学生 22,000円(定員 200名)  
参加費内訳：2泊3食宿泊費、懇親会費、講演会費、分科会参加費、交流会費、入場料、記念タンブラー(当日フリードリンク)代金  
 ＊参加プログラムによって別途参加費が必要になるものがあります。  
 ＊宿泊は原則別荘型になります。

①1日目 講演会・報告会(定員 300名) 一般 500円/学生 無料  
 ②2日目 分科会(定員 300名) 一般 4,500円/学生 3,500円  
参加費内訳：2日分科会・記念タンブラー(当日フリードリンク)、朝食代金等。※別途参加費が必要になるものがあります。

**申込方法** FAXまたはEメールにてお申込みください。お申込フォームはホームページからダウンロードできます。  
<http://www.moku-moku.com/>

**応募締切** 2012年1月22日(日) ※締切前でも定員に達し次第締め切ることがあります。お問合せ先は下記をご覧ください。

**お申込み・お問い合わせ**  
 〒516-1345 三重県伊賀市西浅井3009  
 TEL:0595-43-0909 FAX:0595-43-1589  
 E-mail:lebo@moku-moku.com  
 URL <http://www.moku-moku.com/>

**モクモクのアクセス**  
 ＊西名線 伊賀西浅井(バス) 徒歩約10分  
 ＊西名線 伊賀西浅井(バス) 徒歩約10分  
 ＊西名線 伊賀西浅井(バス) 徒歩約10分  
 ＊西名線 伊賀西浅井(バス) 徒歩約10分

主催 伊賀の里 モクモク手作りファーム  
T718-1992 三重県伊賀市西浅井 3009

後援 東海農政局、三重県 三重県教育委員会、伊賀市

東海農政局「消費者の部屋」のイベント情報 特別展示「食の安全を守る科学の目」(FAMIC) (農林水産消費安全技術センター名古屋センター) 1月6日(金)～19日(木)

東海農政局「消費者の部屋」(名古屋市中区) 12月13日(火)～22日(木)のお詫び 食卓チェック「米飯を一日で何回食べますか?」は、都合により「食の安全で気がかりなことは」に変更して実施しました。

東海地域の食育イベント等情報をお寄せ下さい

「とうかい食育推進だより」への掲載情報を募集しています。掲載ご希望の方は、お近くの豊橋地域センター、岐阜地域センター、高山地域センター、津地域センター、又は東海農政局消費生活課までお問い合わせ下さい。

東海農政局消費生活課 食育推進班)  
 電話 0522-2234651